

平成 20 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 ベルーナ
 代表者名 代表取締役社長 安野 清
 (コード番号 9997 東証第 1 部)
 問合せ先 管 理 本 部 長 須藤 滋
 (TEL. 048-771-7753)

営業外損失等の計上及び平成 20 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 10 月 31 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期の業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	130,000	11,000	11,070	6,180	117 円 74 銭
今回発表予想 (B)	125,200	10,200	7,100	3,300	63 円 53 銭
増減額 (B-A)	△4,800	△800	△3,970	△2,880	△54 円 21 銭
増 減 率 (%)	△3.7	△7.3	△35.9	△46.6	△46.0
前期 (平成 19 年 3 月) 実績	129,912	12,122	12,622	7,141	134 円 88 銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	99,000	3,330	3,730	1,810	34 円 48 銭
今回発表予想 (B)	98,200	4,000	1,600	150	2 円 88 銭
増減額 (B-A)	△800	670	△2,130	△1,660	△31 円 60 銭
増 減 率 (%)	△0.8	20.1	△57.1	△91.7	△91.6
前期 (平成 19 年 3 月) 実績	106,185	5,803	6,366	3,719	70 円 25 銭

2. 営業外損失等の計上並びに業績予想修正の理由

(個別)

売上高並びに営業利益は、ほぼ予想通りに推移したのに対し、年初からの急激な円高によりデリバティブ評価損を 2,019 百万円計上し営業外損失が膨らんだことに加え、特別損失として投資有価証券評価損を 935 百万円計上したこと等により経常利益と当期純利益は予想を下回る見込みです。

(連結)

売上高並びに営業利益は、主に㈱エルドラドが当初販売を予定していた物件について買い手側の資金調達難等から売上計上できなかつたために予想を下回る見込みです。又、上記個別の両評価損に加えベルネットクレジット カンパニーリミテッド（韓国）が急激な円高で円建借入金につき為替差損を 578 百万円計上したことで、経常利益と当期純利益も予想を下回る見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上